

多摩だより

相談員在室日:水・木・金

☆「合格者の話を聞く会」(2023年12月1日(金)開催)報告☆

12月1日(金)に開催された「合格者の話を聞く会」は、合格者6名、参加者8名の合計14名が参加し、大変有意義な会となりました。以下、参加した学生の皆さんからの感想やコメントをご紹介します。

※本日の「合格者の話を聞く会」で6人の先輩方から伺ったお話はとてもためになり、お話を聞くことができて良かったと感じました。私自身、まだ本格的な対策を始めることができず、具体的にどうやって勉強を始めれば良いのか分からなかったため、本日のお話は大変有難かったです。本日先輩方から伺ったお話をもとに、自分にあった勉強法を見つけ、先輩方や先生方のお力をお借りしつつ、無理をしない範囲で勉強に取り組んでいきたいと思えます。本日は会を開いていただきありがとうございました。

※科目の勉強法や具体的な対策の仕方など、自分の方法で行っていてこれでいいのかなと少し不安になっていた部分があったので、この会で安心するものがあつた。また、具体的な試験対策を成功者の経験から知ることができたので、YouTubeの活用や小論文面接の細かい対策を今からでも時間をかけてしたいと思った。個人的に併願の考えはなかったため、他の自治体(東京以外)もみて、自分に合う自治体を探してみたいと考えた。教育観について、「自分の軸をもつこと」は多くの人がアドバイスして下さったので、もう一度自分を見つめ直して考えていきたいと思う。

※二次試験の具体的な内容を知ることが出来ました。特に面接の雰囲気や質問内容、どのように対策するのかなど、当日の様子から反省、解決策まで学ぶことが出来ました。また全国問題に取り組むなど一次試験に関しても学びがありました。

※合格された方の生の声を聴けて、教採の試験勉強に対するモチベーションが上がりました。具体的にどんな勉強法をしたのかというお話はとても参考になりました。具体的には過去問の分析や面接での心構えなど、実体験を伴った話だったので説得力を感じました。

※合格された方々のプレゼンがもう先生だった。勉強例や対策方法だけでなく、メンタルの保ち方や心情なども細かく教えてもらい、自分が試験にのぞむ時のイメージが出来た。自分は神奈川の教採を受けようと思っているのだが、神奈川の話もしてくれて参考になった。

※今回合格者のお話を聞いて、まだ2年であまり採用試験のイメージができていなかったのですが、どういう形で行われるのかや、どのような点を注意するべきなのかということを知ることができて、イメージが少しできるようになりました。勉強の仕方などでは、まず何から手をつけておいたほうが良いのかということも分からなかったため、これを参考にして勉強をしておこうというように思いました。

※今回の「合格者の話を聞く会」を通して、今自分に足りない事が明確になった。その中でも効率的にやること、教育に対する考えを持つことが大切だと思った。自分と向き合いながら、対策をしていきたいと思った。また、多くの人と関りながら、ストレスなく、話す力をつけていきたいと思う。

※今日「合格者の話を聞く会」に参加して、合格するために今の自分に足りないものが明確になった。今の自分には、小論文では書く量を増やすこと、面接では自己分析が足りないなと思った。また、試験まで時間がないのだなと実感した。合格した人の話をムダにしないように、教員採用試験に向けて時間をうまく使い、合格できるように頑張りたい。来年またこの場所に戻ってきて、自分が合格して皆に話ができるようになりたいと思った。

★「合格体験記」

こちらでは、「合格者の話を聞く会」で発表された合格者以外の「合格体験記」をご紹介します。

※東京都・特別支援学校・中高社会科に合格

東京都教員採用試験一次は、過去問を解くことが重要になると感じました。「まだ、参考書を一周できてないから過去問を解いちゃうのは勿体無い・・・」と思わずに、問題にどんどん触れましょう。特に教職教養は過去問を一年ごとに丁寧にこなすことが近道です。4年生は教育実習があり、実習中に試験勉強をする時間は取れないでしょう。時間があるうちに、勉強しておくことをお勧めします。教員採用試験を受験する皆さんの健闘を祈っています。

※横浜市・中高社会科に合格

正直、合格した時は「え、嘘？」という気持ちが大きかったです。とても面接官の先生方に恵まれていたなと思います。勉強法としては、自分の好きな科目と苦手な科目をきちんと把握するのが良いと思います。私の場合は、教育心理が好きで教育法規が苦手だったので、交互に勉強し、モチベーションを保っていました。また、一次にも二次にも言えることですが、クイズを出し合ったり、模擬授業を見てもらったりと、対誰かにアウトプットするのが効果的です！自分なりの勉強法を見つけて頑張ってください！！

※福岡県・高校保健体育科に合格

私は、自分が受験する自治体だけでなく、全国版の問題集を買って勉強をしました。全国の様々な形式の過去問を解くことができるし、分野別・項目別になっているので自分が苦手な分野を重点的に解くこともできるのでとてもおすすめです。小論文と面接は早くから取り掛かりました。教職課程センターの各講座を利用しました。小論文は、数をこなし、色々なテーマに触れておくことが大事だと思います。面接も同じく、本番さながらの場数を踏んでおくことが強みになると思います。

※横浜市・中高保健体育科に合格

受かる受からないは運もあると思うので、とにかく周りのお世話になった人に良い報告ができて良かったです。教員採用試験の勉強法は、とにかく過去の面接や試験の情報を集めていました。そこから、どこを重点的に勉強するか自分の中で考えて計画を立てていました。苦労したことは、小論文対策です。私が受験した自治体は解答時間が短かったので、どのテーマが出てもすぐに書けるようにすることが大変でした。

対策をした分だけ本番で力を発揮できるので、自分のできる限り頑張ってください。応援しています。今後の抱負や期待は、できる限り早く教員生活に慣れて、現場の力になれるように頑張ります。

☆下記自治体の過去問を揃えています☆

- ◆東京都 ◆神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市
- ◆千葉県・千葉市 ◆埼玉県・さいたま市 ◆山梨県
- ◆静岡県・静岡市・浜松市 ◆茨城県 ◆群馬県
- ◆栃木県 ◆長野県

【相談指導員在室日】

各日 10時～18時

- ◆前田先生：水・金
- ◆柳原先生：木

※教職履修・単位
に関わる質問は、
所属学部窓口へお
願い致します。

☆教職課程センターHP：https://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/

☆（多摩）教職・資格まとめHP：<https://www.hosei.ac.jp/tama/important/article-20230118102623/>

◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ（窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み）

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

- ①氏名
- ②学部・学科
- ③学年
- ④学生証番号
- ⑤面談希望時間（第3希望まで）
- ⑥相談内容
- ⑦メールアドレス（PCから受信可能なもの）を必ず記入してください。

*宛先：kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp